

岩手県技術士会会議録

会議の種類	平成23年度 第5回役員会		
開催日時	平成23年11月9日(水) 12時～13時50分		
開催場所	エスポワールいわて		
出席者氏名	村上功(会長)、出口清悦、黒墨秀行、加藤修、駿河弘美、村井研二、小原正明、長澤幹、平野至史、関村誠一、菊地郁子(事務局)		
参加人数	11人	会議録作成者	駿河 弘美

【主な決定事項及び検討事項】

1 報告事項

技術講演会等の準備状況等

- ① 技術講演会は、予定通り11月22日(火)に開催することで準備が進められており、現在は各方面へのPRを行っていることが事業委員長から報告された。また、講演会の進行役を研修委員長から副委員長に変更することなど、当日の役割分担を確認した。
- ② 新春交歓会は1月28日(土)とし、講演者に岩手大学の山本准教授を予定していることが事業委員長から報告された。
- ③ 土木学会東北支部支援事業を計画している岩手大学の南教授から、昨年と同様に当会との共催について打診があったことが事業委員長から報告され、共催の方向で調整することとした。なお、当会の窓口を事業委員長とすることを確認した。

2 協議事項

地域組織に関する方向性の検討

9月16日に東北本部から受けた地域組織に関する説明内容について、総務委員長から報告があり、次のとおりとした。

- ① 会友制度を取り入れれば、これまでどおり甲、乙の会員が共同で活動を進められることができるものと思われるが、今後、東北本部事務局長による当会への説明を願う。
- ② 1月中旬に拡大役員会を開催し、東北本部事務局長から説明を受けたうえで役員会としての方向性を決定する。その後、新春交歓会を利用して地域組織に関する役員会の考え方を会員に説明する。

3 その他

(1) 震災被害会員への対応

当会から被災会員への弔慰金は支出済みであることを確認した。なお、被災会員の遺族のため、有志が技術講演会の会場で募金活動を行うことを承認した。

(2) 統括本部経営工学部会による被災地調査

9月に調査結果が地元商工会に示されたこと、同部会は今後も産業振興に協力する意向であることが、現地調査に協力した都市部会長から報告された。

(3) 基金から一般会計への一時借入れ

東北本部からの還付金が3月末でなければ入金されず、その間に一般会計の資金不足が発生するため、対策として基金からの一時借入れを承認した。

以上